

Thank
you!!

ok
ok

ふらのには農作業ヘルパーもいるけれど、
まだまだ人手が足りない農家さんも多いはず。
そんな時はパートさんに目を向けてみませんか？

「短時間なら」「週に2日だったら」「子どもの行事を優先できるなら」という
子育てママを筆頭に、時間を小さく区切って働きたい人はたくさんいます。
このガイドでは、そうしたパートさんを迎え入れるためのコツや心構え、
さらに最近話題の特定技能についてもご紹介。
ぜひ、農園の大きなチカラにするためにご活用ください。

を、大きなチカラに。

子どもが独立したのど
わりと自由に働けます

子どもが
熱を...

大丈夫!
うちも小さいから
お互い様だよ!

ふらのエリアの
農業パート・外国人
受け入れガイド

point

子育てママはお子さんの成長とともに働ける時間が長くなるため、先を見据えたお付き合いを考えましょう。子育て世代が複数いると急な発熱や学校行事の際にお互い様でフォローし合ってくれます。



子どもが「小さいの2」
週2で3時間くらい...

子どもが中学生なので
学校にいらっしゃる間は
ずっと、働きたいです

小さく働くパートさん

今の時代、週5日フルタイムで働ける人はかなりレア。なかなか見つからない人材を探すよりも、「朝の短時間だけ稼ぎたい」「保育園の送り迎えを避けた日中だけ」「夕飯の支度に間に合う時間帯で週2〜3日」といったシニア世代や子育てママの力を借りるのが、人手不足を解消する近道。仕事の時間を分解し、パートさんの希望する勤務時間や出勤日数を上手く組み合わせながら必要な労働力をカバーしましょう。

**時間を分解すると、
助けてくれる人が
見えてきます。**

そのシゴト、

まだまだ細かくなります

農家さんや農作業ヘルパーにとって
は「定植」というと「一連の仕事」と
考えるものです。けれど、農業未経験
のパートさんや短時間しか働けな
い子育てママにとって、すべての作業
を一度に覚えたり、一回の出勤で終
わらせたりするのは高難度。あらか
じめ農作業を細かく分解しておく
ことで、「午前は草むしり」「午後か
らは間引き」など短時間で誰でも
できる仕事に生まれ変わります。



定植作業 = ポット運搬 + 定植 + ポット回収 + 支柱立て
「定植」とひと口に言っても、穴あけやポット配り、植え付け後のポット回収、支柱立てなどに細かく分けることができます。パートさんには「ポットを運ぶ」「植え付け後のポットを回収する」「支柱を立ててもらう」といった作業を担ってもらうことで、短時間でも効率的に仕事を進めることができます。

ふらのエリアの
農業パート・外国人
受け入れガイド



箱の組み立て + シール貼り + 箱詰め + 箱運搬 = 出荷

メロンの出荷も一人がすべてを担うのではなく、「箱を組み立てる人」「選別したメロンにシールを貼る人」「箱に詰める人」「所定の場所に運ぶ人」と手分けすると、スピーディに作業を終わらせることができます。



point













一年間の中で一定期間行う作業も、さらに細分化してみましょう!

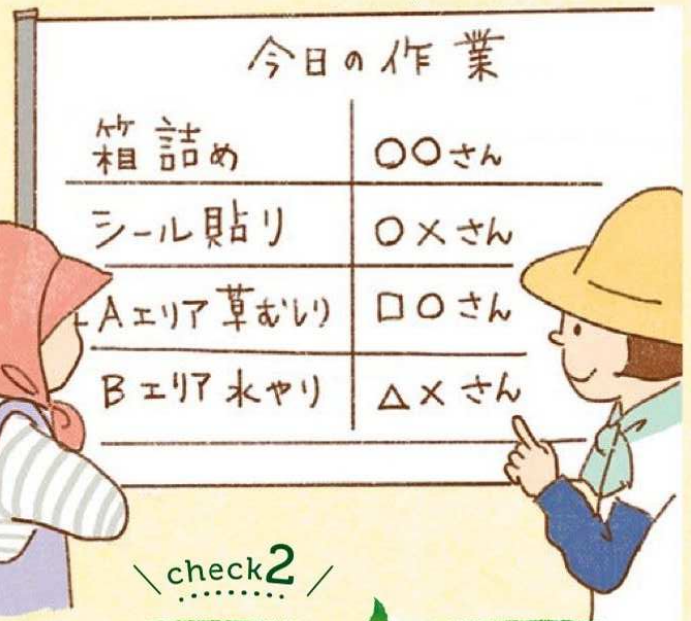
やることにも、 判断にも迷わない 小さな工夫を。

農業に慣れている農作業ヘルパーは「阿吽の呼吸」が通じます。けれど、パートナーさんは「今日は摘心ね」「赤くなったミニトマトは収穫して」という曖昧な指示では「何をどうするの?」「どれくらい赤いのが正解?」と困るはず。「今日は何をどうするか」を明確にするために、目立つところに「今日の作業と手順」を張り出し、作業に対する共通理解を得てもらうのがオススメ。道具の置き場を整理したり、収穫する農作物の色見本を用意したりするのもポイントです。

check 1 /

判断に迷わない色見本やスケールを用意!

色	1 	2 	3 	4 
大きさ		OK 		NG 
形				



check 2 /

今日の作業を貼りだそう!



check 3 /

道具はラベルを貼って整理整頓!

ふらのエリアの 農業パート・外国人 受け入れガイド

スマホアプリで お互い手間なく シフトを管理。

パートさんをマネジメントする業務の中でも、シフトの調整は骨の折れる仕事。でも、今は無料のスマホアプリを勤怠に活用できる時代です。例えば、1週間前に翌週のシフト希望を入力してもらった上で、どうしても人員が不足する日にはチャット機能で出勤をお願いするなど、上手く活用することでグッと効率化できます。当日の作業を大まかに共有するのも有効。出勤できるパートさんが多い日に合わせ、人手が必要な作業を進めるよう調整できるよになると理想的です。



pick
up

シフト管理アプリ

◇タイムツリー (Time Tree)

タップ一つで簡単にカレンダーの共有が可能。スケジュールごとに画面上でチャットのやりとりができるので、相手との意思疎通がしかりできます。

◇ラインワークス

チームメンバーの予定を簡単に確認できるツール。作業の予定にメンバーを招待する際も、空き時間の検索機能で適切な日時を簡単に探せます。

◇Rグループ

タイムカードやシフト表、ファイル共有、チャットといった12種類の基本機能を標準搭載。パートさんのシフト管理には必要十分です。



“当日欠勤にも理解を示す!”

とりわけ、小さなお子さんをお持ちのパートさんは、「子どもが急に熱を出して…」と当日欠勤の連絡がくることもあります。けれど、子育てママに働いてもらう前提として、急なお休みにも理解を示すことが大切です。



まだまだある!

働きたくなる
ウハハウ!

いるふらのの農家さんに、
フルな工夫をお聞きしました!
ポイントもご参考にしてみてください。

“パートさんと一緒に
休憩。”



休憩時間はできるだけパートさんと一緒に過ごし、コミュニケーションをとるように心がけています。相談事がある時に備え、マンツーマンでも話しやすい雰囲気をつくっておくことも意識しています。

“トイレは男女別に。”

パートさんに働いてもらう上では働きやすい環境を整えておくのもポイントです。男女別のトイレを用意したのは、女性スタッフを中心に好評（更衣室も男女別に用意できると尚良）。また、休憩室を修繕してキレイにしました。

ふらのエリアの 農業パート・外国人 受け入れガイド

個 人面談やミーティングでの意見交換をしていない分、月一回程度のランチでコミュニケーションをとるようにしています。工作中とは異なり、リラックスした雰囲気の中で希望や困った点を吸い上げられるのでオススメ！



“月に一回くらい
パートさんとランチ、”

“遮光ネットで
暑さ対策。”



パートさんが コツ&ノ

パートさんを雇用して
長く働いてもらうためのリア
心構えや環境面の整備など、細かなホ

近 年、北海道といえども夏の気温は高くなり、農作業をするには危険な暑さと思える日も増えています。そのため、少しでも暑さを和らげることができるよう遮光（遮熱）ネットを用意し、パートさんと一緒に張るようにしています。また、熱射病になった時に休める場所や緊急連絡先も共有しておくで安心です。



農場を支えてくれる 特定技能の 外国人材にも注目!

「特定技能」は農場の戦力です。

ここ最近、人手不足の解決策として話題に挙がることも多い「特定技能」。農業でも外国人労働者の受け入れが可能となった新たな在留資格です。似ている制度の「技能実習」が海外人材に国内の農業技術を教えていく「人づくり」をメインとすることに対し、特定技能は「人手不足の解消」に重きを置いています。

特定技能の外国人材は

- ① 技能試験(農業)と日本語試験に合格した人
- ② 技能実習2号修了者(耕種農業、畜産農業)

のいずれかのため、日本語がある程度話せる即戦力人材ともいえます。

多くの農作業を
担える特定技能。

特定技能「農業」で外国人材に任
せることができる業務は、日本人
とほとんど変わりません。

◎ 耕種農業全般 / 栽培管理、集
出荷、選別など。

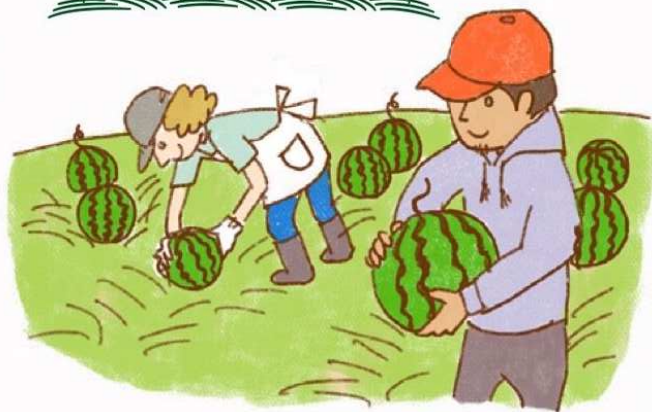
◎ 畜産農業全般 / 飼養管理、集
出荷、選別など。

同じ労働条件で従事する日本人
が、上記の内容に対して付随的に
行う業務も任せられることができます。
農畜産物の製造・加工・運搬、販
売に関わる作業、冬場の除雪作
業などがこれに該当します。

※ただしもっぱら従事させること
はできません。



ふらのエリアの 農業パート・外国人 受け入れガイド



「通算」5年まで働いてもらえます。
農業は季節によって作業量に波があるため、特定技能の外国人材を直接雇用だけではなく、派遣雇用で活用することも可能です。また、5年間継続して働いてもらう他、農閑期などには帰国してもらうなど、通算で5年間になるまで働いてもらうこともできます。

「いずれのパターンも大丈夫です!」

1年目 2年目 3年目 4年目 5年目



「5年間継続して働いてもらう」



「通算で5年間になるまで働いてもらう」

（パターン1 直接雇用形態）



（パターン2 派遣形態）



特定技能を受け入れる条件も要チェック!

特定技能「農業」を取得した海外人材を雇用する
特定技能所属機関（受入れ企業）になるための要件はこちらです

☑ 「農業特定技能協議会」への入会

「農業特定技能協議会」に加入し、協議会に対して必要な協力を行うことが求められます。

☑ 一定の雇用経験

過去5年以内に労働者（技能実習生を含む）を少なくとも6カ月以上継続して雇用した経験があることが求められます。

☑ 海外人材に対する適切な支援

特定技能制度を活用して海外人材を雇用するためには、定められた支援を適切に行わなければいけません。受入れ企業でサポートしきれない場合は、登録支援機関に支援業務を委託します。

その他、細かな条件などがあるため、詳しくは農林水産省ホームページの「新たな外国人材の受入れのための在留資格「特定技能」について（農業分野）」をご確認ください。

